

序

“To err is human; to forgive, divine.”

(過つは人の常，許すは神の業。)

— Alexander Pope, *An Essay on Criticism* (1711)

人は不完全な生き物です。自分自身も例外ではありません。
その不完全な生き物が，人の命を預かる仕事に従事しています。
だからこそ，他人の“しくじり”には寛容になりましょう。
自分の“しくじり”に気づいたならば，認めましょう。
“しくじり”をゼロにすることは困難ですが，知識と実践によって減らす
ことならできます。
本書がその一助になることを願ってやみません。

発刊にあたり，筆者の奔放な原稿を辛抱強く編集してくださった羊土社
編集部の藤澤 優 様に深甚なる感謝を申し上げます。

2026年夏の終わり，自戒を込めて

戸田中央総合病院 感染症内科・感染対策管理室
高野哲史